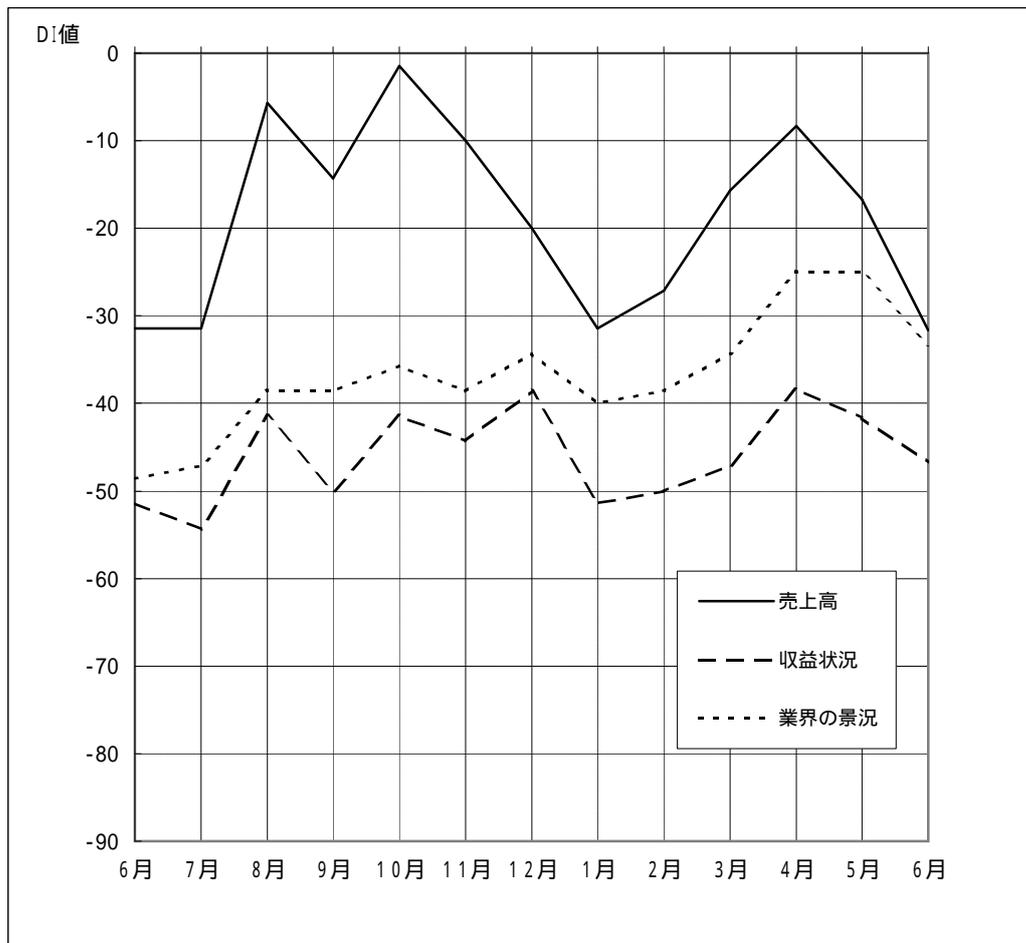


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成15年6月～平成16年6月

単位:ポイント



	h15						h16						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高	-31	-31.4	-5.7	-14.3	-1.4	-10.0	-20.0	-31.4	-27.1	-15.7	-8.3	-16.7	-31.7
収益状況	-51	-54.3	-41.4	-50.0	-41.4	-44.3	-38.6	-51.4	-50.0	-47.1	-38.3	-41.7	-46.7
業界の景況	-49	-47.1	-38.6	-38.6	-35.7	-38.6	-34.3	-40.0	-38.6	-34.3	-25.0	-25.0	-33.3

6月のDI値をみると、前月より上記全科目で悪化した。「売上高」は前月より15.0ポイント大幅に悪化し、マイナス30%台に推移し、「収益状況」においては、5.0ポイント悪化し、マイナス40%台を継続中。「景況」は前月より8.3ポイント悪化しマイナス30%台に推移した。ここ3ヶ月を通じ中小企業の概況は、回復基調は見られず厳しい状況である。

組合の特記事項からは、全体的に製造業では、原材料費の上昇を販売価格に転嫁できずに収益面で厳しい状態が続いているとの報告が多い。だが、「木材・木製品」、「鉄鋼・金属」、「一般機器」の一部で組合員内で受注格差が出ているが受注増とする報告もある。

全体的に非製造業においては、先月同様客数減少の報告が多い。

中小企業の景況は、回復基調とは言えず依然として厳しい景況が続いている。